

# 令和5年度東御市病院事業 決算状況

## 1、病院事業全体

○医業収益は前年度と比べ増加したものの、補助金が大きく減少しており、13,890千円の赤字決算となりました。  
(単位：千円)

収支項目	決算額	R4決算額	比較 (R5-R4)
<b>事業収益 ①=㊷+㊸</b>	<b>2,062,607</b>	2,151,387	▲ 88,780
<b>医業収益 ㊷</b>	1,723,880	1,620,788	103,092
(1) 入院収益	615,704	509,429	106,275
(2) 外来収益	863,518	860,207	3,311
(3) 基準内繰入分	37,991	37,991	0
(4) その他収益	206,667	213,161	▲ 6,494
<b>医業外収益 ㊸</b>	338,727	530,599	▲ 191,872
(1) 基準内繰入分	206,560	209,418	▲ 2,858
(2) 基準外繰入分			
市単独補助	0	0	0
その他補助	0	1,717	▲ 1,717
(3) 補助金	106,899	294,962	▲ 188,063
(4) 上記以外	25,268	24,502	766
<b>事業費用 ②=㊹+㊺</b>	<b>2,076,497</b>	2,077,757	▲ 1,260
<b>医業費用 ㊹</b>	1,966,072	1,956,010	10,062
(1) 人件費	1,070,408	1,035,200	35,208
(2) 材料費	246,445	254,016	▲ 7,571
(3) 経費	464,535	482,185	▲ 17,650
(4) 減価償却費	180,111	152,515	27,596
(5) 資産減耗費	1,859	28,452	▲ 26,593
(6) 研究研修費	2,714	3,642	▲ 928
<b>医業外費用 ㊺</b>	110,425	121,747	▲ 11,322
<b>事業損益 ①-②=㊻</b>	<b>▲ 13,890</b>	73,630	▲ 87,520

前年度繰越利益剰余金 ㊼	314,439
当年度純損益 ㊽	▲ 13,890
当年度未処分利益剰余金 ㊼+㊽	300,549

## 2、事業別収支

○病院3事業それぞれの決算状況は、下表のとおりです。

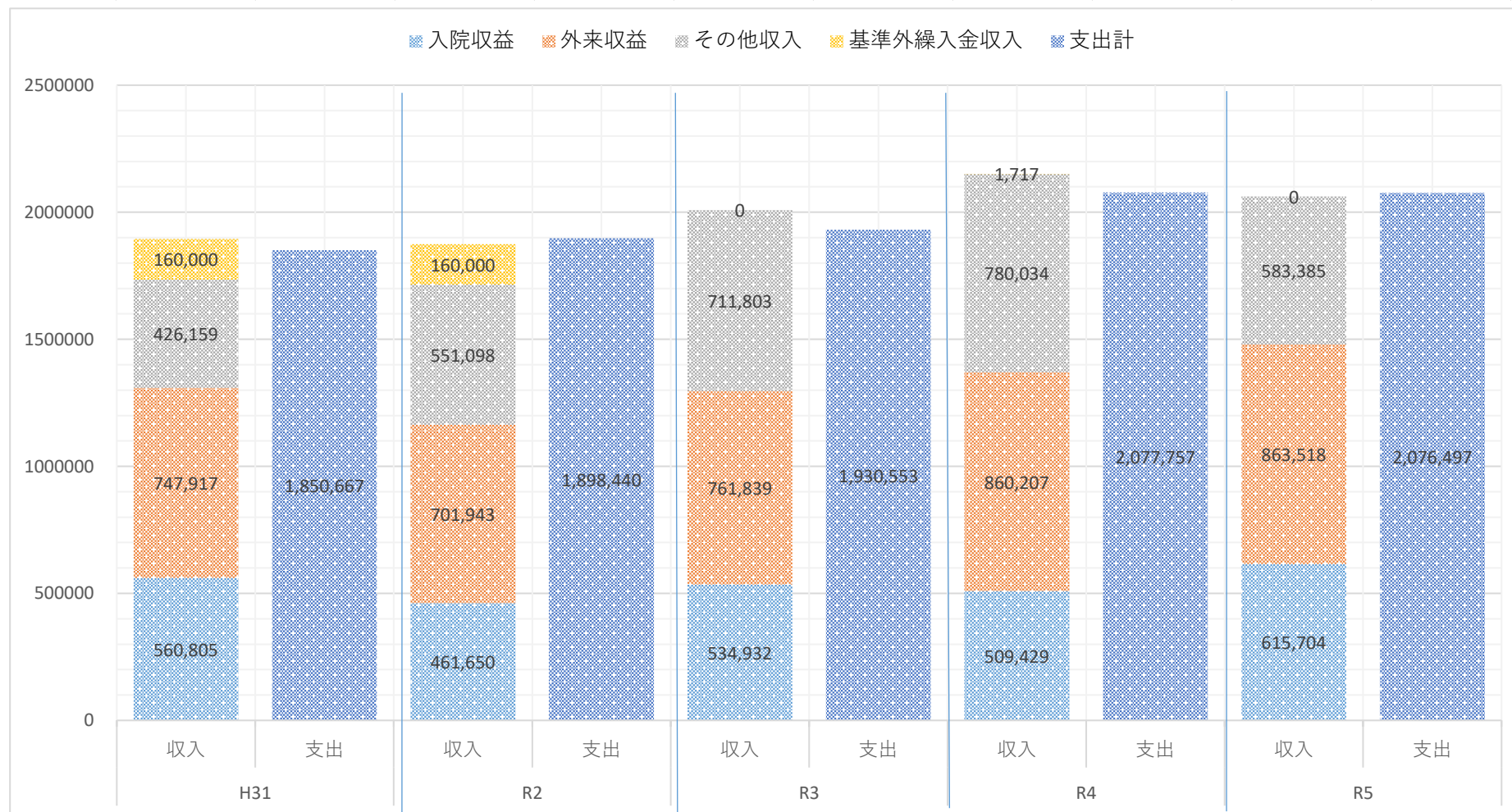
(単位：千円)

	収支項目	決算額	R4決算額	比較 (R5-R4)
市民病院	① 事業収益	1,857,645	1,956,186	▲ 98,541
	② 事業費用	1,868,848	1,875,636	▲ 6,788
	経常損益 ①-②	▲ 11,203	80,550	▲ 91,753
温泉診療所	① 事業収益	156,379	154,215	2,164
	② 事業費用	132,683	130,683	2,000
	経常損益 ①-②	23,696	23,532	164
助産所	① 事業収益	48,583	40,986	7,597
	② 事業費用	74,966	71,438	3,528
	経常損益 ①-②	▲ 26,383	▲ 30,452	4,069

## 東御市病院事業 決算状況（平成31年度～令和5年度）

（単位：千円）

平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出
1,894,881	1,850,667	1,874,691	1,898,440	2,008,574	1,930,553	2,151,387	2,077,757	2,062,607	2,076,497



### 令和5年度東御市病院事業 患者状況集計

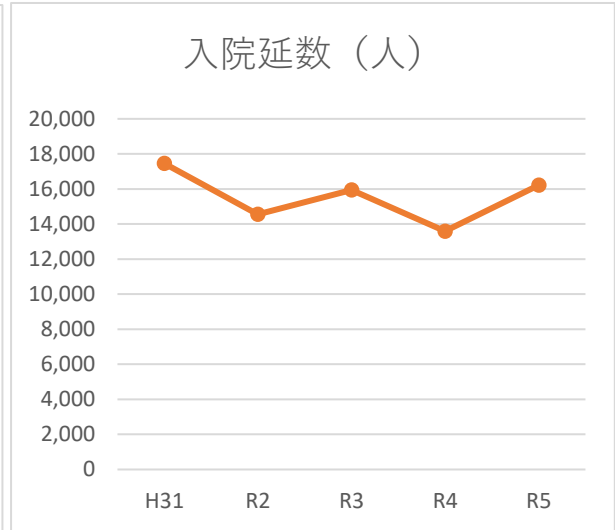
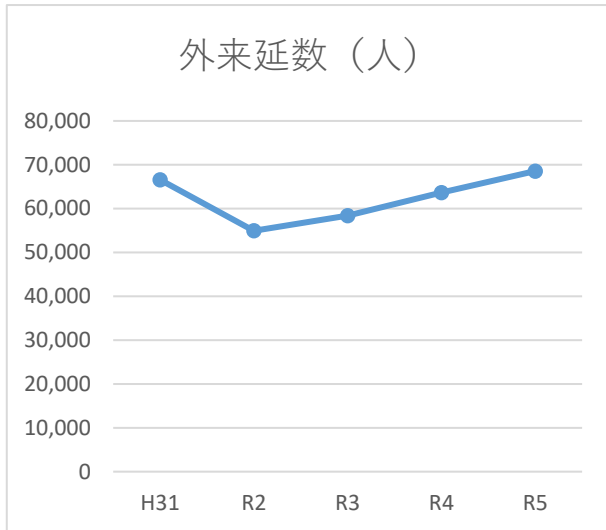
項 目		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 ②	令和5年度 ①	比 較 ①/②	
市 民 病 院	外 来	延患者数 (人)	66,576	54,939	58,426	63,623	68,561	107.8
		内 科	18,721	17,365	17,997	20,759	21,354	102.9
		外 科	5,877	5,043	6,552	2,817	2,205	78.3
		整形外科	11,991	10,057	7,323	9,278	9,428	101.6
		小 児 科	16,166	9,795	13,434	17,510	22,132	126.4
		眼 科	4,239	4,056	4,645	4,649	5,249	112.9
		透 析	8,072	7,833	7,777	7,763	7,349	94.7
		産婦人科	1,310	664	698	847	844	99.6
	泌尿器科	200	126	0	0	0	-	
	一日平均患者数 (人)		275.1	226.1	242.4	261.8	282.1	107.8
	入 院	延入院患者数 (人)	17,456	14,561	15,932	13,594	16,207	119.2
		一日平均患者数 (人)	47.7	39.9	43.6	37.2	44.3	119.1
		病床稼働率 (%)	79.5	66.5	72.7	62.1	73.8	118.8
他	救急患者受入数 (人)	403	319	409	531	596	112.2	
	人間ドック、他健診(人)	2,488	2,350	2,456	2,146	2,140	99.7	
診 療 所	延患者数 (人)	9,905	10,506	11,296	11,134	11,960	107.4	
	一日平均患者数 (人)	36.7	39.3	42.3	41.8	45.0	107.8	
	訪問診療実患者数 (人)	29	54	75	79	100	126.6	
助 産 所	分娩件数 (件)	67	60	55	61	63	103.3	
	ショートステイ延受入 (人)	35	53	73	91	145	159.3	

令和5年度について

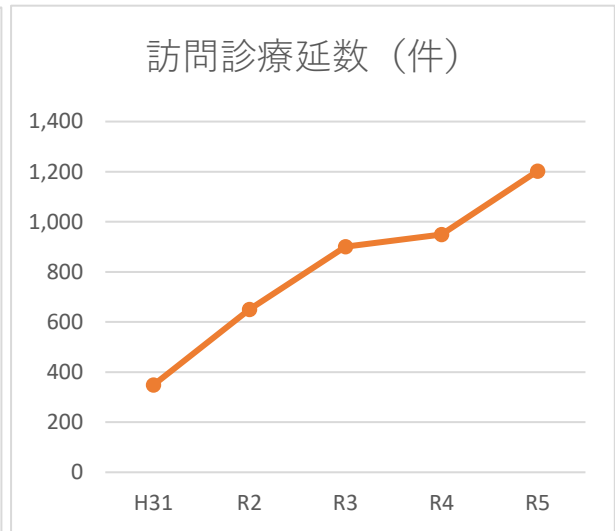
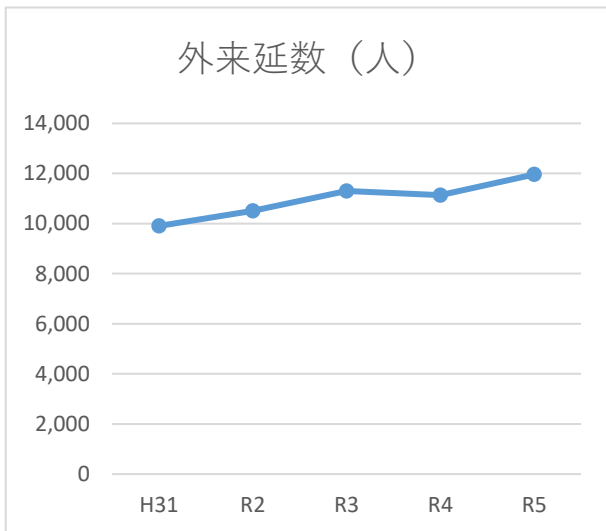
- ・市民病院の患者数については、診療体制、入院受入体制の強化、整備等により外来、入院ともに昨年度より増加しました。なお、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した影響で、それまで受診を控えていた方が受診されるようになったことや新型コロナウイルス感染症以外の感染症が流行したことも増加の要因と思われます。
- ・診療所の訪問診療実患者数については、訪問診療体制の強化等により昨年度より大きく増加しました。
- ・助産所のショートステイ延べ受入人数については、周辺市町村で産後ケア事業補助の対象者を拡大したこと、また事業が周知されてきていることなどにより増加しました。

## 東御市病院事業 事業別患者状況（平成31年度～令和5年度）

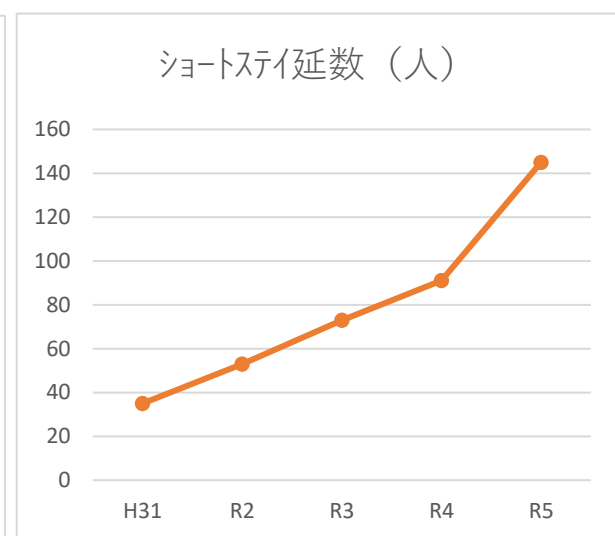
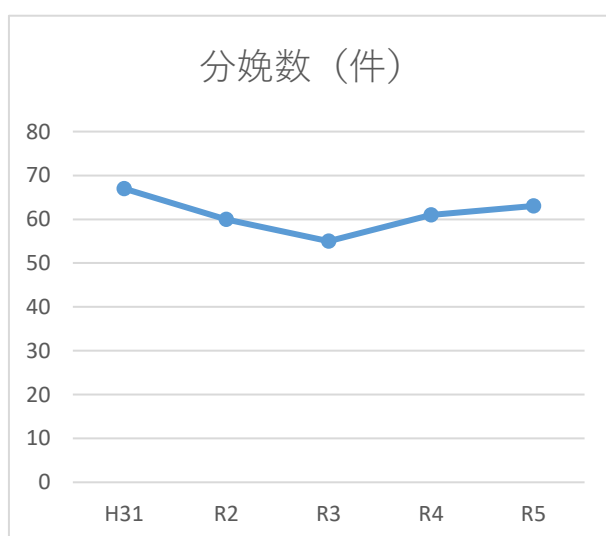
### 1、市民病院



### 2、温泉診療所



### 3、助産所



## 令和5年度決算監査の指摘事項と是正対策等

監査指摘事項	指摘事項に関する是正・改善方法および実施計画
<p>① 収入未済額・不納欠損額の適正管理及び処理について</p> <p>決算基準日(令和6年3月31日)現在における収入未済額・不納欠損額は次表のとおり。 負担の公平性や財源確保の観点からも、引き続き関係部署において管理を徹底し、収入未済額・不納欠損額の縮減に努められたい。 また、不能欠損処理の対象案件は、客観的資料を十分に検証し、規則に従って適切に処理を実施されたい。</p>	<p>収入未済額・不納欠損額の縮減に関しては、引き続き郵送、電話、訪問での徴収を早期の段階で出来るように努めてまいります。 不納欠損処理については、収納対策センターとの情報共有による正確な情報に基づき、他の債権の徴収記録等を精査して、法令、規則に基づいた適正な不納欠損処理を実施します。</p>
<p>② インシデント報告の推奨について</p> <p>医療事故に関して、医療安全管理委員会及び医療事故防止対策委員会を設置し、部署横断的に情報を共有して事故防止に努めていることについて労を多としたい。 今後も、軽微なインシデントであっても報告がされるよう職員の共通認識を醸成し、インシデントの内容を分析し、対策に関する情報共有に努められたい。</p>	<p>医療安全管理者を任命し、医療安全管理委員会及び医療事故防止対策委員会を毎月開催し、医療事故発生防止に取り組んでいます。今後も委員会にてインシデントの分析及び対策について検討し、情報共有をするとともに、年2回の院内研修の実施等により軽微なインシデントであっても報告をすることを職員に意識づけしていきます。</p>
<p>③ 病院事業経営について</p> <p>経営収支を見ると、令和5年度は損益がマイナスとなった。医師の増員等による人件費の増加は見込まれるが、できるだけ基準外繰入に頼らない経営ができるよう、経営強化プランに基づき適正な経営に努められたい。</p>	<p>人件費や経費の増加により、今後も厳しい経営状況が見込まれる中で、入院収益を上げるため、「地域包括医療病棟入院料」の算定に向けて取り組んでいるところです。また、毎年度、病院等運営協議会において経営強化プランの進捗評価を受け、経営の改善に努めてまいります。</p>

## 令和6年度東御市病院事業（4月～9月）収支状況

### 1、病院事業全体

4月から9月の半期において、前年度と比べて新型コロナに係る補助金収入の減少により事業収益が減少した一方で、人件費等の事業費用が増加しており、収支の差額（利益）は減少しました。

（単位：千円）

収支項目	令和6年度	令和5年度	比較 (R6-R5)	平成31年度	比較 (R6-H31)
事業収益 ①	957,750	1,035,055	▲ 77,305	939,416	18,334
入院等	340,809	326,438	14,371	291,267	49,542
外来	420,252	435,323	▲ 15,071	379,330	40,922
その他	196,689	273,294	▲ 76,605	268,819	▲ 72,130
事業費用 ②	948,864	844,931	103,933	794,605	154,259
収支 ①-②	8,886	190,124	▲ 181,238	144,811	▲ 135,925

### 2、事業別収支

#### (1) 市民病院

（単位：千円）

収支項目	令和6年度	令和5年度	比較 (R6-R5)	平成31年度	比較 (R6-H31)
事業収益 ①	851,196	930,170	▲ 78,974	882,204	▲ 31,008
入院	311,603	300,150	11,453	274,525	37,078
外来	356,795	369,957	▲ 13,162	341,786	15,009
その他	182,798	260,063	▲ 77,265	265,893	▲ 83,095
事業費用 ②	851,218	756,036	95,182	715,590	135,628
収支 ①-②	▲ 22	174,134	▲ 174,156	166,614	▲ 166,636

#### (2) 温泉診療所

収支項目	令和6年度	令和5年度	比較 (R6-R5)	平成31年度	比較 (R6-H31)
事業収益 ①	77,150	78,040	▲ 890	39,834	37,316
外来	63,457	65,366	▲ 1,909	37,544	25,913
その他	13,693	12,674	1,019	2,290	11,403
事業費用 ②	68,109	61,410	6,699	49,340	18,769
収支 ①-②	9,041	16,630	▲ 7,589	▲ 9,506	18,547

#### (3) 助産所

収支項目	令和6年度	令和5年度	比較 (R6-R5)	平成31年度	比較 (R6-H31)
事業収益 ①	29,404	26,845	2,559	17,378	12,026
分娩	29,206	26,288	2,918	16,742	12,464
その他	198	557	▲ 359	636	▲ 438
事業費用 ②	29,537	27,485	2,052	29,675	▲ 138
収支 ①-②	▲ 133	▲ 640	507	▲ 12,297	12,164

令和6年度東御市病院事業（4月～9月）患者状況

項 目		令和6年度 ①							令和5年度 ②		平成31年度 ③		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	合 計	合 計	比較①/②	合 計	比較①/③	
市民病院	外 来	延患者数 (人)	5,403	5,713	5,276	6,078	5,249	5,039	32,758	34,139	96.0%	34,132	96.0%
		内 科	1,943	1,913	1,781	2,076	1,843	1,785	11,341	10,482	108.2%	9,267	122.4%
		外 科	113	100	138	185	142	129	807	1,213	66.5%	3,183	25.4%
		整形外科	776	823	746	829	718	497	4,389	4,861	90.3%	6,043	72.6%
		小 児 科	1,541	1,693	1,439	1,729	1,414	1,514	9,330	10,875	85.8%	8,261	112.9%
		眼 科	400	468	458	484	430	444	2,684	2,561	104.8%	2,299	116.7%
		透 析	566	640	618	690	610	578	3,702	3,753	98.6%	4,216	87.8%
		産婦人科	59	62	80	73	79	78	431	394	109.4%	742	58.1%
	泌尿器科	5	14	16	12	13	14	74	0	-	121	61.2%	
	一日平均患者数 (人)	257.3	272.0	263.8	276.3	250.0	265.2	264	276	95.8%	280	94.4%	
	入 院	延入院患者数 (人)	1,283	1,365	1,341	1,374	1,487	1,411	8,261	7,852	105.2%	8,331	99.2%
		一日平均患者数 (人)	42.8	44.0	44.7	44.3	48.0	47.0	45	43	105.1%	46	99.1%
		病床稼働率 (%)	71.3	73.3	74.5	73.8	80.0	78.3	75	72	105.0%	76	99.1%
	他	救急患者受入数 (人)	50	39	59	59	75	49	331	282	117.4%	216	153.2%
人間ドック、他健診 (人)		156	188	165	192	174	156	1,031	1,074	96.0%	1,159	89.0%	
診療所	延患者数 (人)	991	979	978	1,091	1,037	1,018	6,094	5,833	104.5%	4,794	127.1%	
	一日平均患者数 (人)	43.1	43.5	44.5	45.5	51.9	48.5	46	43	106.5%	35	130.6%	
	訪問診療実患者数 (人)	105	99	100	101	103	104	102	98	103.9%	27	384.9%	
助産所	分娩件数 (件)	5	6	6	6	5	9	37	36	102.8%	27	137.0%	
	ショートステイ受入数 (人)	21	14	21	24	21	17	118	60	196.7%	13	907.7%	

令和6年度について

・市民病院の外来患者数は、R5年度と比較すると約4%減少しましたが、昨年度様々な感染症の流行により小児科の患者数が増加していたことが影響していると思われます。

・市民病院の入院患者数は、常勤医師や看護師の増員により入院患者の受入体制を整えたことで昨年度に引き続き増加傾向にあります。ただし、今年度9月末で常勤の整形外科医が退職となったため、今後減少する可能性があります。

・診療所の延患者数は、順調に伸びています。

・助産所の分娩数は、増加傾向にあり、ショートステイ利用も順調に伸びています。